

令和2年度 指定管理施設検証結果報告書

PLAN	施設名	道の駅 甲斐大和			検証日	令和3年7月13日	
	所管課 担当名	観光商工課 観光企画・宣伝担当		課長名	志村 裕喜	作成者名 金子 猛	
	指定管理者	名称	株式会社 エープレイス				
		代表者	代表取締役 手塚 公彦				
		所在地	山梨県甲州市大和町日影1112番地				
		指定期間	平成28年(2016年)4月 ~ 令和3年(2021年)3月				
	管理施設の 概要	施設所在地	山梨県甲州市大和町初鹿野2248番地				
		設置目的	地域産業の振興と市民の福祉の向上を図るために、広く一般の休憩のための施設として、道の駅を設置する。				
		利用者	市民、市民以外	施設管理 体制	12名	開館日 時間等	9:00~18:00 ※夏季売店のみ営業 (毎週水曜日・年末年始・臨時休館を除く) ※9:00~17:00 (令和3年1月16日~2月28日の期間)
	事業概要	サービス提供の内容					
指定 管理 業務		(1)道の駅甲斐大和外1施設のそれぞれの設置及び管理条例に定める設置目的達成の実施に関する業務 (2)道の駅甲斐大和外1施設の施設等の維持管理及び修繕に関する業務 (3)道の駅甲斐大和外1施設の利用の受付及び案内に関する業務 (4)道の駅甲斐大和外1施設の利用の許可に関する業務 (5)道の駅甲斐大和外1施設の利用の促進に関する業務 (6)その他の日常業務					
	自主 事業	(1)そば切り発祥の郷づくり事業 (2)うらじろ(オヤマボクチ)を使った特産品開発 (3)観光イベント出店					

管理運営コスト推移 (千円)		平成28年度 (指定期間1年目)	平成29年度 (指定期間2年目)	平成30年度 (指定期間3年目)	令和元年度 (指定期間4年目)	令和2年度 (指定期間5年目)
予算	指定管理料	3,240	2,916	2,700	2,160	2,160
	事業収入(売店、軽食等)	118,500	136,500	143,100	158,800	156,800
	事業収入(レストラン)	21,000	22,000	0	0	
	その他収入	2,600	2,504	4,252	4,202	4,202
	管理運営経費	151,900	162,235	149,638	165,750	163,612
決算	指定管理料	3,240	2,916	2,700	2,160	2,160
	事業収入(売店、軽食等)	135,158	143,018	151,784	144,816	122,619
	事業収入(レストラン)	21,462	22,525	411	0	0
	その他収入	3,049	4,548	6,131	4,111	8,811
	管理運営経費	166,375	171,002	156,911	156,295	129,802
収支	-3,466	2,005	4,116	-5,208	3,788	
施設の稼働状況		平成28年度 (指定期間1年目)	平成29年度 (指定期間2年目)	平成30年度 (指定期間3年目)	令和元年度 (指定期間4年目)	令和2年度 (指定期間5年目)
指標	施設利用者数(人)	152,342	148,298	155,312	142,979	111,717
活動結果		*第3四半期の昨年は、台風被害や天候不順による利用者が1万人以上減少したため赤字となったが、今年度は30万円ほどの営業黒字を計上できた。1年間を通してでは、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い営業成績を上げることが困難な状況でしたが、支援金等により赤字とはならなかった。				

評価観点	評価 (5 4 3 2 1) 高 → 低	評価の説明
	(1)事業の運営	4
(2)施設の維持管理	3	・日常点検、法定点検等着実にやっている。 ・職員の朝礼の実施、定期的なミーティング、他の道の駅の視察などの職員研修も実施している。 ・施設の修繕も協議のうえ、計画的に実施している。
(3)収入支出	4	・売店の売上の好調とレストランの外部委託による経費削減を行っており、必要経費の削減もできており、しっかりとした収支管理ができています。
(4)総合評価	総合評価の説明(施設所管課による一次評価)	
優良 良好 妥当 要改善 不適	良好	・特産品の開発や宣伝等努力しており、適正な運用ができています。

ACTION		評価結果に対する今後の対応
当面の課題	・施設も県内で2番目に古い道の駅となるほど、老朽化が進んでいる。施設及び設備の更新と修繕が増えることが予想される。	
課題解決への対応	・日常点検、法定点検等を着実に早期に対応する事により修繕費用を抑えるよう努める。また、観光商工課と協議し更新及び修繕を行う。	

二次評価(公共施設活用等検討委員会での総括意見)

・仕様書及び協定書のとおり適切に管理運営されている。  
 ・令和2年度はコロナ禍ではあるが、経費削減等のかんがいの努力により、黒字となっていることは評価できる。引き続き、適正な収支管理をしていただきたい。  
 ・特産品であるそば切りが知名度を上げてきており、レストランが道の駅の来場目的になってきているとは素晴らしい成果であるし、地域産業の振興と住民福祉の向上に大きく貢献している。  
 ・老朽化が進んでいる施設のため、日常点検や法定点検等を着実に実行中で、大きな故障とならないように早期に修繕するなどの対応を引き続き行っていただきたい。